

知性・情操・健康・友愛の調和のとれた発達を目指す

# 田辺中だより

No.6 令和5年9月29日発行

京田辺市立田辺中学校

京田辺市興戸北鉾立21番地

TEL:0774-62-0021 FAX:0774-62-5099

学校ホームページURL【<http://www.kyotanabe.ed.jp/nc21/tanabe-jh/htdocs/>】

## 「実りの秋」

教務主任 厚地 英人

『秋』一年間の季節の中で私が一番大好きな季節です。美しい紅葉、美味しい味覚（中でも脂ののったサンマが絶品です。高くなりましたが・・・）そしてスポーツの秋・文化の秋。ラグビーワールドカップや野球の日本シリーズ阪神優勝！（してほしいな笑）

実りの秋という言葉もあるように、作物もですが、人間にとっても、この秋の季節が一番パフォーマンスレベルの上がる季節だそうです。この時期にどこまで実力を発揮できるか、それは当然そこまでの準備や取組で決まります。

冬の寒い季節にしっかりと根を育てる。そして春が来て身体がだんだん動くようになっていき、過酷な暑い夏を乗り越えたくましく成長して実りの秋を迎えます。学校にも同じことが言えます。秋は特別な季節です。学校行事最大イベントともいわれる『合唱コンクール』『体育大会』が行われます。

先日、文化パーク城陽で合唱コンクールがありました。1年生はコロナの関係で延期しましたが、体育館で元気いっぱいの1年生らしい歌声が響きました。2年生は、昨年度からの成長を感じる歌声に驚かされました。そして2年生とはまた違う高いレベルの3年生の歌声にとっても感動しました。何よりすごかったのは4年ぶりに復活した『あなたへ』の学年合唱。舞台に納まるのかという300人の大合唱は圧巻でした。全力で一つの目標に進み、みんなの力を合わせられる生徒の皆さん、田辺中学校に先生は改めて『誇り』を持ちました。

成果を示す秋。そこには勝敗がつくものが多いです。誰かと相対するときには、勝負はつきものですが、結果だけを見てしまうと、大切な一人一人、自分たち（学級・部活動）の成長を見逃してしまいます。何より大切なことは、行事や試合を通じて、それぞれの目標を立て、その目標をどう共有できるかです。「チーム」というのは、目標を持ち、目標に向かってみんなで心をついに行動を共にし、課題や苦難を乗り越え成長をしていく中で、真の「チーム」になっていくものです。4月から始まったそれぞれの「チーム」が、リーダーを中心として一体感を持てるようにどう頑張るのか、また行事や試合を通じてどう成長するのか。そこが何より大切ではないでしょうか。

学校の2大行事、新人戦などで、結果を受け止めて、いいところは、称えあい、課題は成長の種にして「チーム」の終わり、3月を締めくくる一つの起点にできたらいいですね。

## 今後の予定

10月2日(月)	一斉委員会
10月10日(火)	生徒会本部役員選挙告示
10月11日(水)	第3学年進路説明会(中央公民館)
10月14日(土)	山城駅伝大会
10月16日(月)	一斉委員会(前期まとめ)
10月20日(金)	体育大会
10月23日(月)	体育大会予備日・教育相談強化週間
10月24日(火)	生徒会本部役員選挙
10月25日(水)	月末振り返り日・定時制・通信制高校の進路説明会(全学年対象)
10月30日(月)	生徒会本部役員引継ぎ式
10月31日(火)	3年生実力テスト

# 合唱コンクール

テーマ：「完全燃唱～強い絆で燃え盛れ～」



## 圧巻の3年学年合唱

合唱コンクールの結果は次のとおりです。

1年生の部 … **最優秀賞** 1年1組 「永遠のキャンパス」

**優秀賞** 2組 「マイバラード」  
4組 「大切なもの」



2年生の部 … **最優秀賞** 2年2組 「群青」

**優秀賞** 1組 「輝くために」  
5組 「予感」



3年生の部 … **最優秀賞** 3年3組 「大地讃頌」

**優秀賞** 6組 「証」  
7組 「春に」



## 吹奏楽部ファイナルコンサート9月24日(日)

けいはんなホールでファイナルコンサートを開催しました。I部とII部の2部構成で、夏のコンクールで26年ぶりに「金賞」をとった曲の披露や「風のプロフィール」「青春の輝き」「マツケンサンバ」など多くの演奏をしました。また、歌あり、踊りありの大盛り上げの演出で観客を楽しませました。保護者の方々や本校の教職員はもちろんですが、校区の小学校の先生方も来てくださっていました。3年生は涙、涙の引退演奏会となりました。



# 第45回「少年の主張京都府大会」

綴喜の代表として、9月23日（土）本願寺聞法会館にて行われた「少年の主張京都府大会」でスピーチを行いました。戦争に関するテーマで、堂々と立派に根拠を持って論じていました。実際に原爆ドームを訪れることで、思っていた以上の悲惨さと怖さを知り、今を生きる私たちがもっと平和の願いを伝えていかななくてはならないという決意を力強く伝えました。



「原爆ドームから平和を考える」

京都新聞賞 2 - 4 高垣 心柎さん

## 授業にお邪魔しました

数学科 <sup>はしもと あかね</sup> 橋本 茜 先生

7月11日（火） 2年2組の数学の授業にお邪魔しました。「一次関数について理解しよう」というめあてで、一次関数の第1回目の授業でした。関数の復習をしながら、比例の関係について学んでいました。授業の中でただひたすら計算をするのではなく、ペアで確認し合うなど、互いの考えを認め合ったり、自分の考えを深めたりする場が設定されていました。一度苦手意識を覚えるとなかなか進まない教科ですが、柔らかい笑顔で、生徒と対話しながら授業を進めていました。



橋本先生は今年度から田辺中学校に赴任され、現在2年3組の担任もしています。

数学科 <sup>ながたに こういち</sup> 永谷 晃一 先生

9月21日（木）1年3・4組の数学少人数教室の授業にお邪魔しました。中間テスト後すぐの授業だったので、復習もかねて確認していました。等式の間接関係を日本語で表現するという授業でした。まずは自分で考えて、ペアで確認したあと、考えた式を黒板を使いながら、全体に説明するという展開でした。授業の中で、たくさんの「なるほど！」「あ、そういうことか！」がつぶやかれる授業でした。



永谷先生は、田辺中学校のICT担当・教務補佐としてタブレットに関わる全てのこと、時間割などを任されています。2学期からは若草学級2組の担任も任されています。忙しくても、いろいろな先生方に時間割の調整を頼まれると「いいですよ」と丁寧に対応しています。男子バスケットボール部の顧問として、朝練から熱心に指導しています。

## 美術科 こばやし たまみ 小林 珠未 先生

9月25日（月）3年8組の美術の授業にお邪魔しました。「自分を表す世界でひとつだけのハンコを作ろう」というん刻の単元でした。自分自身のイメージから線の太さや形で表現するなどアイデアスケッチをしてから、この日は実際に印面を彫っていくという作業の二回目の時間でした。

昨年度は、この印鑑を入れる木彫りの小箱を作ったそうです。2年生はちょうどこの小箱を作成しているところです。百人一首のイメージ画を彫るという国語科とのコラボ作品のようです。言葉（詩）をイメージ画にして、さらに彫刻刀で彫っていくという難易度の高い作業です。出来上がりが楽しみです。

小林先生は美術部の顧問ですが、実は剣道五段の達人でもあります。竹刀と筆の二刀流ですね。



## 家庭科 はまい れいこ 濱井 玲子 先生

9月26日（火）4時間目の2年2組の授業にお邪魔しました。今年度はやっと調理実習ができるようになりました。今回は「米粉の蒸しパンを作ろう」ということで、計量器で正しく分量を量り、手順に従って作成することを目標としていました。全体に作り方や注意点を最初に確認してから、それぞれ作業に移りました。IH調理とはいえ、火を使っているので安全に気を付けながら、各テーブルを回っていました。米粉にしているのは、アレルギーの関係だそうです。

濱井先生は、田辺中学校で唯一全学年・全クラスを担当しています。期末テストとなると900人以上の採点をしています。最後の方は「手が痛いんですよえ…」とおっしゃるほどの量です。男子ソフトテニス部の顧問として、休日も顔を出し、熱心に指導されています。



## 技術科 くぼた たつや 久保田 辰哉 先生

9月28日（木）3年4組の授業にお邪魔しました。「自己と他者の情報に関するスキルについて知ろう」というめあてで、「情報」を扱う単元でした。前回までに情報化社会で大切にすべきことや、情報を安全に使うための対策や技術について学んできました。生徒たちにも自分で所有しているスマートフォンのセキュリティについて確認しながら、安全対策を考えてきました。

情報化社会を生きる私たちですから、何もしないで、何も考えないで使っていると、大変なことに巻き込まれてしまう可能性があります。今ある安全対策はすでに知られている対策なので、これからは「正しくて、新しい知識・技能を獲得し続けることが大切」というまとめをしていました。

久保田先生は、3年8組の担任で、卓球部の顧問でもあります。休みの日は自分でも卓球をするほどです。卓球部の人はよく一緒に打ち合っています。

